

脳卒中の後遺症で

不自由を感じていませんか？

けいしゆく
手足の筋肉のつっぱり（痙縮）に対する
新しい治療法のご案内（ボツリヌス療法）

手のひらに爪が
食い込んで痛い



この手がもう少し
伸びればいいのに



つま先たっていて
歩きにくい

痛いからリハビリ
なんてしたくない！



着替えるときに
痛いし時間が
かかってしまう

かかとかつかなくて、
変なところにタコができて痛い

けいしゆく

痙縮って？

脳卒中後によくみられる後遺症の一つで筋肉が硬くなる症状です。
手足が動かしにくくなったり、握りこぶしが開けない、動かすと痛いなど
生活に大きな影響をおよぼすことがあります。

治療法は？

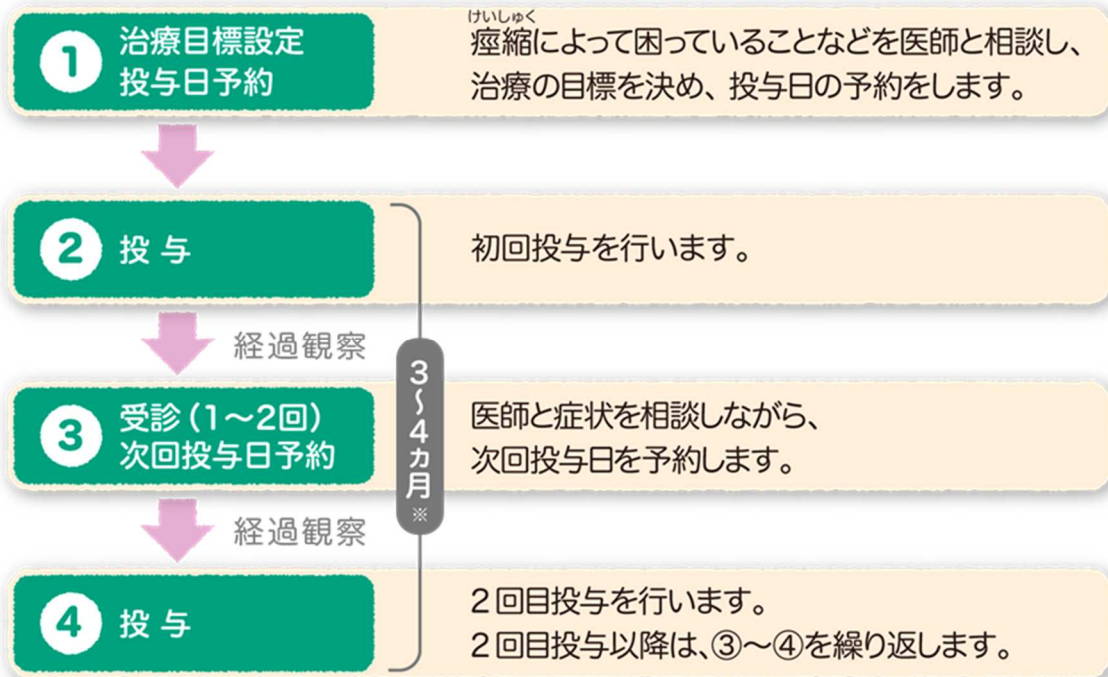
治療法の一つに、ボツリヌス療法という新しい治療法があります。
筋肉をつっぱらせている神経の働きを抑える薬物を注射することで、
筋肉のつっぱりをやわらげることができます。

【お問合せ・ご予約】

公益財団法人 星総合病院 地域連携課

TEL 024-983-5512

◆治療スケジュール例

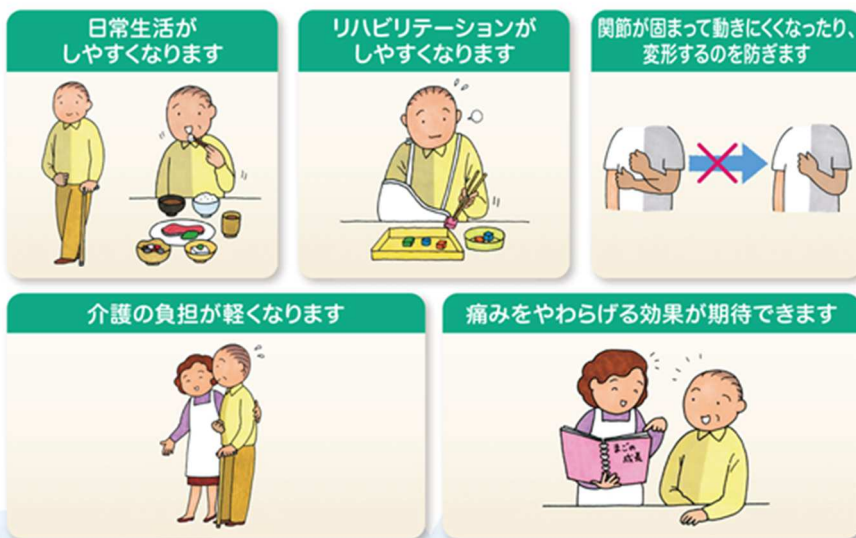


●ボツリヌス療法は保険診療の対象です。 *当院では概ね3カ月に1度の投与を行います

脳卒中の後遺症、痙縮の症状に悩まされる患者さんはたくさんいらっしゃいます。しかし、患者さんは様々な施設へ転院されており治療を受けるのが難しいのが現状です。当院では2014年よりボツリヌス療法という新しい治療法を実施しています。この治療は、緊張した筋肉へ薬剤を注射して、緊張をやわらげ、つっぱりを軽減させるものです。実際に治療を受けた方からは、

「手が開くようになった!」「痛みが楽になった!」「服の脱ぎ着が楽になった!」
といった日常生活での不都合が軽減したとの声をいただいております。
手足のつっぱりでお悩みの方は、ぜひ一度当院脳神経外科へご相談ください。

◆ボツリヌス療法で期待出来ること



星総合病院 脳神経外科
ごとう たけし
後藤 健 医師

●痙縮以外の治療・投薬は引き続き現在おかけの先生が担当します。

【お問合せ・ご予約】

公益財団法人 星総合病院 地域連携課

TEL 024-983-5512